令和7年 前橋署管内 労働災害発生状況 (速報)

R7.5月末現在

死亡災害が発生しています!

業種別

事故の型別

令和7年5月末現在での前橋署管内における休業4日以上之死傷者数は、令和6年同期335人に比べ**5人増の340人**となりました（死亡者数は昨年より1名増加して**2人**）。

昨年同期との比較

(1) 労働災害が**増加**した主な業種

製造業 9人増の97人

小売業 14人増の47人

(2) 労働災害が**増加**した主な事故の型

はさまれ・巻き込まれ 8人増の41人

切れ・こすれ 7人増の25人

転倒 4人増の97人

動作の反動・無理な動作 1人増の54人

(3) 労働災害が**減少**した主な業種

建設業 3人減の20人

運輸交通業 14人減の53人

社会福祉施設 4人減の24人

接客娯楽業 9人減の11人

(4) 労働災害が**減少**した主な事故の型

墜落・転落 5人減の55人

※労働災害が減少している事故の型についても引き続き注意が必要です。

特に、前橋署管内における**転倒災害は、近年最も多く発生**している事故の型の一つとなっています。また、5月には**墜落・転落による死亡災害が発生**しています。

(5) 群馬県全体での動向

死傷者数は35人減の**819人**

死亡災害は、昨年と比べ2人減の**4人**

令和7年 死亡災害事例

令和7年5月末現在

前橋労働基準監督署

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 11時頃 30～49人	60歳代 警備員	市道沿いの工事現場で交通誘導を行っていたところ、走行してきた軽乗用車にはねられた。	警備業	交通事故	乗用車 バス バイク
2	5月 16時頃 30～49人	40歳代 作業員	工場内の中天井に上がり移動していたところ、明かり取りのウレタンボードを踏み抜き、6.7m下のコンクリート床に激突した。	その他の 金属製品製造業	2メートル 以上からの 墜落・転落	その他の 仮設物、 建築物、 構築物等

熱中症対策に係る法令改正が行われました

近年増加している熱中症による死亡災害を防止するため、令和7年6月1日に、改正安全衛生規則が施行されました。

これから夏本番を迎えるに当たり、万全の熱中症対策を実施しましょう！

改正の概要

- ①熱中症発生の際に対応するための連絡体制の整備
- ②熱中症発生の際に対応するための手順の作成
- ③関係者への周知・教育

【対象となる作業】

「WBGT28度以上 又は 気温31度以上」
で
「連続1時間以上 又は 1日当たり4時間を超える」
作業を行う場合